在学中に身につけるべき、社会人の基本スキル

日商簿記検定講座

〈3・2級W受験〉
〈3級〉
〈2級〉

再受講割引制度あり

担当スクール 資格の大原
資格の大原

試験概要

受験資格：制限なし

全国合格率（統一試験）：3級 34.0% 2級 21.1%（2023年6月試験）

申込・講義日程・ガイダンスはこちら
ダブルスクール専用ホームページ
講義日程を必ずご確認ください

募集要項

▶申込期間は変更する場合がありますので、ダブルスクール専用ホームページを随時確認してください。

コース名（回数）	開講時期	受講形態	申込期間	開講期間	受講料 ※教材費含む 新規	受講料 ※教材費含む 再受講
3・2級W受験（53回）	5月	対面／Web 東松山 板橋	3/1(金)～4/23(火)	5月～12月	67,100円	40,700 円
3級（16回）	5月	対面／Web 東松山 板橋	3/1(金)～4/23(火)	5月～6月	24,200円	14,300円
2級（37回）	7月	対面／Web 東松山 板橋	6/3(月)～7月	7月～12月	57,200円	34,100円

申込方法はP.30へ

学習スケジュール（開講期間）
※ 簿記2級の学習には3級レベルの知識が必要です。

3・2級W受験コース

簿記をはじめて学習する方で、2級まで取得したいと決めている方におすすめです。
5月からスタートして6月～7月に3級、12月に2級を受験していきます。
W受験コースは受講料もお得になっています。

3級コース

簿記をはじめて学習する方で、まずは3級だけをしっかり取得したいと考えている方におすすめです。
5月にスタートして6月～7月に3級を受験していきます。
短期間で効率的に学習できます。

2級コース

すでに簿記3級の知識を持っている方はこのコースがおすすめです。
7月からスタートして12月に2級を受験していきます。
資格の大原のベテラン講師がみなさんを2級合格に導きます。

簿記検定とは

簿記のルールはビジネスの場において必要とされる知識です。習得することで企画書作成やプレゼンテーションをおこなう際、またリーダーや管理職として仕事を進めていく際に、数値を根拠として論理的に考えたり、説明したりすることができるようになります。さらに、簿記を理解することで経済ニュースなどの理解度も高まり、業種・職種を問わずその知識を活用することができます。

取　引
記録（分類・整理）
報　告

ほとんどの企業活動において 必要不可欠とされる2つの考え方を理解できる ため、幅広く活用ができます。

財政状態

会社にお金がどれぐらいあるのか

資産、負債および資本の状態のこと。資金をどのように集め、その資金をどのように使っているのか簿記で学ぶ「賃借対照表」を用いて示している。

経営成績

一定期間内にどのぐらいの利益（損失）があるのか

一定期間の収益や費用ならびに利益もしくは損失の状況のこと。一定期間に得た利益または損失がどのような原因でいくら生じたのかを簿記で学ぶ「損益計算書」を用いて示しており、利益または損失は一定期間の収益と費用の差額として計算される。

よくある疑問

Q. 簿記は計算のイメージがあるけれど、数学が苦手でも大丈夫でしょうか？
A. 簿記のルールを覚えれば、数学が苦手でも問題ありません！

簿記においては、四則演算（＋－×÷）で主な計算をおこなうため、数学が苦手でも問題ありません。簿記のルールに則って、数式を組み立てることができれば十分ですので、積極的にチャレンジしましょう。試験では電卓を使用できるので、暗算する必要もありません。

簿記検定を取得するメリット

- 2級取得で企業からの評価もアップ
- さまざまなビジネスシーンで直接的・間接的に役立つ
- 業績把握やその分析を通じて、業務改善や営業戦略にも活かせる
- 就職活動をはじめ、社内のキャリアアップや転職時にも有利
- 身につけた知識を他の資格に活かせるから選択肢が広がる

財政状況 と 経営成績 の考え方が理解できるようになるとこんなシーンで役に立ちます！

企画書作成やプレゼンテーションで説得力のある内容を作成したい！

Aさんはある企画案作成にあたり、上司からその具体性について改善指示を受けていた。
そこで簿記の知識を活用し、企画に必要な数値データを収集の上、ROI(費用対効果)を示した企画書を作成した結果、企画案が採用されることになった。

簿記の知識があると
企業の数値を根拠として論理的に考えたり、企画内容の業績をシミュレーションすることができるため根拠のある資料作成や説明ができるようになります。

企業の業績を上げる方法を探したい！

Aさんが考えた企画案は好調であったが、採用コストに改善の必要性があることを確認した。
そこで、Aさんは業務フローへのAI導入案を企画に盛り込むことにより継続的な利益の向上に繋げることができた。

簿記の知識があると
企業活動における利益・損失の動きが見えるようになり問題点がどこにあるのかを判断できるようになります。

＼専門性の高い資格にステップアップできるのも簿記学習の魅力です。／
※早期に学習開始するために、1年生で簿記2級まで取得することを推奨します。

公認会計士
企業が作成した決算書類（財務諸表）に虚偽や不備がないかを確認する監査のプロフェッショナルです。

税理士
税務書類の作成や税務指導などをおこなう税務のプロフェッショナルです。

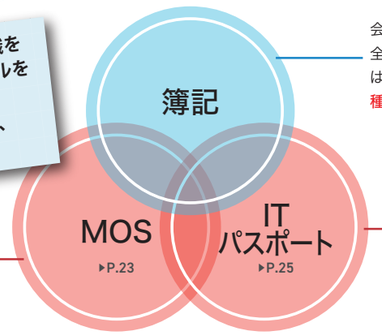
簿記１級
より高度な会計処理を学習するため、財務・会計のスペシャリストをめざす方におすすめです。

簿記検定の学習は公務員をめざす場合においても活用できる知識です。

- ✓ 簿記2級以上の資格は財務専門官・国税専門官などの一部公務員試験で加点の対象となる場合がある
- ✓ これからの行政にはコスト意識や経営感覚が必要となり簿記の知識がそのまま役立つ

さらにスキルアップ あわせて取得しておきたい資格

社会人の基本スキルである簿記の知識を身につけた後は、ビジネスの実務スキルを磨きましょう！
PCスキルは大学生活にも役立つので、早めに取得しておきたい資格です。



会社の数字を正確に知る知識を身につけることは、全社会人に必要なこと。経済状況を把握するだけではなく、それをもとにした問題解決の提案など**どの職種・業種にも役立ち**ます。

大学生活や社会人に欠かせないWordやExcelなどPCソフトを**きちんと正確に使いこなせる**人材になりましょう！

これからの社会ではデジタル技術を活用して人々の生活をより良いものへ変革していく必要があります。そのためにも**ITやデジタルリテラシー向上は必須**。大学生のうちに学習しておくべき基礎的な資格。